



たまねぎ



発行日：令和4年8月5日

1. 卸売価格の動向

○177円/kg (8月2日)

➤ 平年比：161%

○8月の価格見通し

前半は高値水準

後半は平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○403円/kg (7月全国平均)

➤ 前月比：79%、平年比：191%

➤ 東京：326円 (3玉)

➤ 大阪：340円 (3玉)

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：7/20 (前月7/20)

➤ 大阪：4/10 (前月5/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○364g/人 (6月全国平均)

➤ 前月比：83%

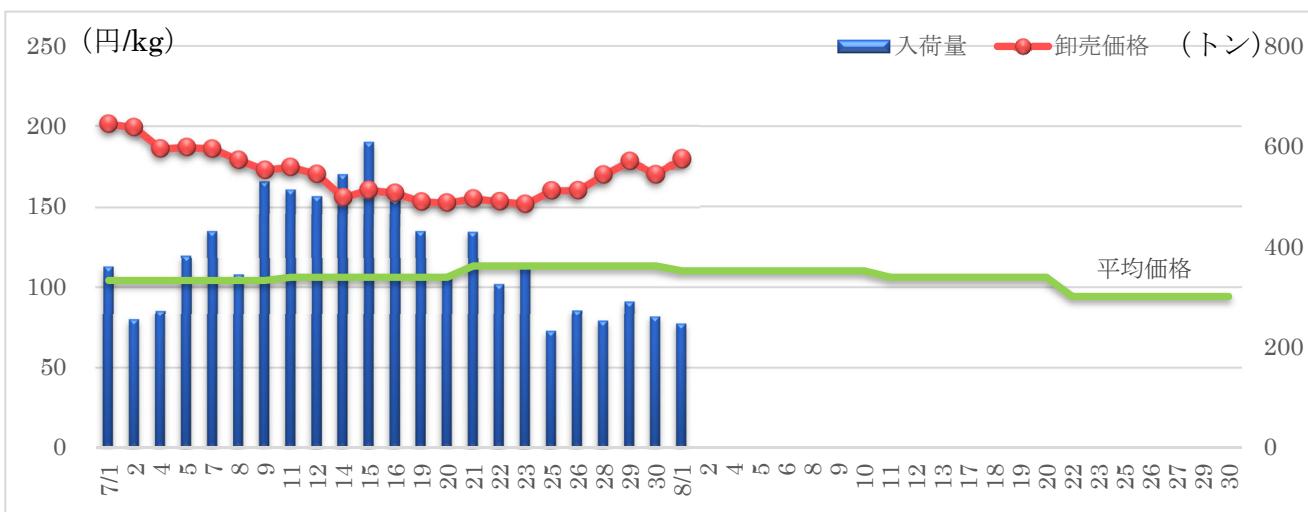
➤ 前年同月比：87%

○5,699g/人 (2021年年間)

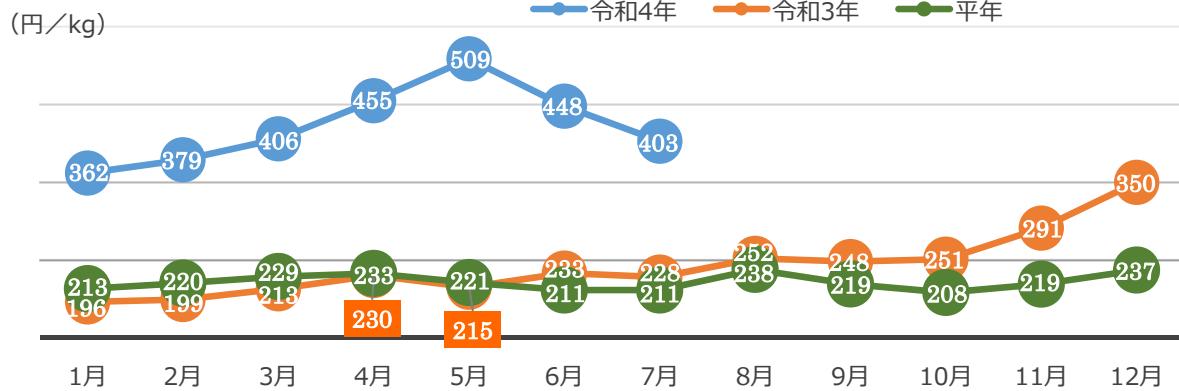
➤ 前年比：91%

(総務省統計局家計調査)

4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. たまねぎの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢 (6/23)	前年並み	平年並み（ただし、地域差あり）	平年並み	－
栃木県真岡市 (6/17)	減少	やや不良	早い	早い
愛知県碧南市 (5/24)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
兵庫県淡路島 (6/23)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
香川県三豊 (6/13)	減少	平年並み	平年並み	早い
愛媛県西条市 (7/15)	減少	平年並み	やや遅い	平年並み
佐賀県白石 (5/2)	減少	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。
(機構調べ)



北海道岩見沢：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（7/30～8/26）

		週別の天候
07/30～ 08/05		北日本では、天気は数日の周期で変わらでしょう。 東・西日本では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
08/06～ 08/12		北日本では、天気は数日の周期で変わらでしょう。 東日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。
08/13～ 08/26		北日本では、天気は数日の周期で変わらでしょう。 東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並40 多30% （ほぼ平年並）の見込み	少30 並40 多30% （ほぼ平年並）の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% （ほぼ平年並）の見込み	少30 並40 多30% （ほぼ平年並）の見込み
東日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並40 多30% （ほぼ平年並）の見込み	少30 並40 多30% （ほぼ平年並）の見込み
	太平洋側		少30 並30 多30% （ほぼ平年並）の見込み	少30 並30 多40% （ほぼ平年並）の見込み
西日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少40 並30 多30% （ほぼ平年並）の見込み	少30 並30 多40% （ほぼ平年並）の見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% （ほぼ平年並）の見込み	少30 並30 多40% （ほぼ平年並）の見込み

（気象庁1か月予報）

8. 輸入動向（生鮮たまねぎ）

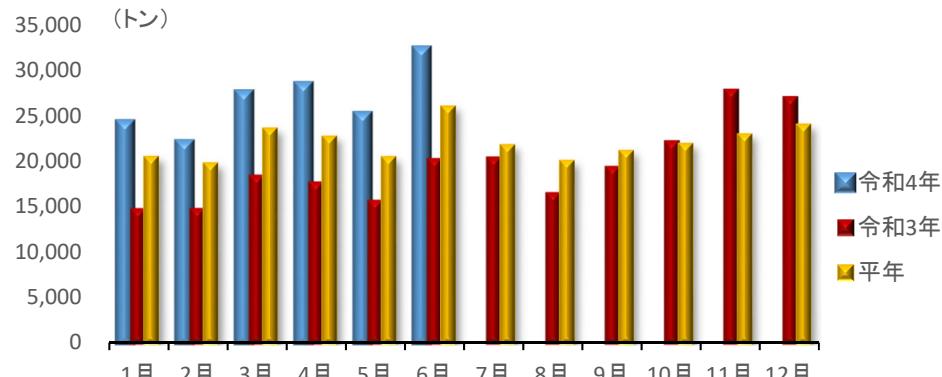
○32,290 t (6月輸入量)

➤ 前年同月比：160%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 25,391トン
- 2位 NZ 5,697トン
- 3位 オーストラリア 1,170トン

（財務省貿易統計）



9. 一口メモ

7月は、佐賀産、兵庫産、香川産、栃木などの関東産が、やや小玉傾向であったことから入荷量は伸びず、市場価格は平年を上回りました。

8月は、佐賀産、兵庫産の収穫が終了して計画出荷に移る中、後続の北海道産は徐々に入荷量が伸びてくることから、価格は上旬が高値となるものの、後半には平年並みに落ち着く見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

＜問い合わせ先＞

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793